

食品の  
持ち寄り

第10回

もったいないをありがとうに

# フードドライブ にご協力ください!

ご家庭に眠っている  
食品はありませんか?

「賞味期限までに食べきれそうにない」  
「たくさんもらって余っている」など、  
ご家庭に眠っている余剰食品があれば  
ぜひ実施場所にお持ち寄りください。

前回のお礼  
9月9日~15日  
重量 130kg  
の食品が集まりました

白米・玄米は  
開封済みでも  
少量でも  
OKです!

誰かのため  
に  
な



## 実施場所・日時

- コープ稲美 ☎079-492-3781
- コープ播磨 ☎078-944-0239

サービスコーナー・  
特設コーナー

2025年 1月20日月~26日日 営業時間中

## 但陽信用金庫 各店舗

店内特設コーナー ☎0120-200-707

2025年 1月20日月~24日金 9:00~15:00

## ○ 受付できる食品

- お米 (白米・玄米・レトルトごはん)
- パスタ、素麺などの乾麺
- 缶詰・レトルト・インスタント食品
- 海苔・お茶漬け・ふりかけ
- お菓子・飲料
- 調味料 (醤油、食用油など) など

1ヶ月以上賞味期限が残っている  
常温保存可能なもの

## ✕ 受付できない食品

- ✕ 開封されているもの
- ✕ 生鮮食品 (生肉・魚介類・生野菜)
- ✕ アルコール (みりん、料理酒除く)
- ✕ 製造者または販売者の表示のないもの (白米・玄米を除く)

ごめん  
なさい... 上記食品は、お持ちいただいても  
受取できません。  
ご理解・ご協力をお願いいたします。

## “フードドライブ” とは?

家庭で余っている食べきれない  
食品を持ち寄り、  
それを必要としている  
福祉団体・施設に寄付する活動で  
「もったいない」を「ありがとう」に  
変える取り組みです。

家庭

フードドライブ

コープこうべのお店

地域で資源循環

稲美町・播磨町内の  
福祉団体・施設など

主催 / COOP 生活協同組合コープこうべ

後援 / 稲美町・播磨町

共催 / 稲美町社会福祉協議会・播磨町社会福祉協議会・但陽信用金庫

# 食品ロスとは？

食品がまだ食べられるのに、捨てられてしまうこと

## 世界では…

世界全体で生産される食料のうちの、

**1/3が  
廃棄**

されています。



その量 **年間**  
約**13億トン**

## 日本では…

「食品ロス」は、 **年間**

**472万トン**

※廃棄される食品のうち  
可食部分と考えられる量

事業系

家庭系



**236万トン**

**236万トン**

令和3年度より  
**食品ロス量が  
減少**

国民1人1日当たり  
食品ロス量  
約**103g**  
(おにぎり約1個弱に相当)



資料：農水省（令和4年度推計値）

## どうして食品を捨てているの？

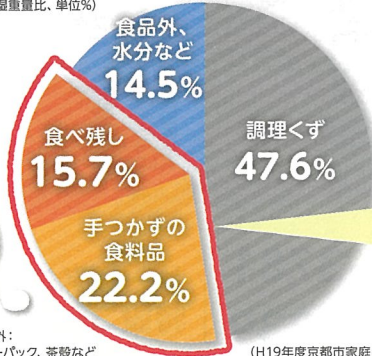
作る、売る、買う、食べる一。  
「食品ロス」は、食べ物が私たちの  
口に入るまでのあらゆる場面で  
発生しています。

驚くべきことに、その約半分は  
一般家庭から出たもの。

「鮮度が落ちたから」  
「期限が過ぎた」  
「作りすぎた」など…

こんな理由で捨てられて  
いるのです。

### 家庭から出される生ごみの内訳 (湿重量比、単位%)

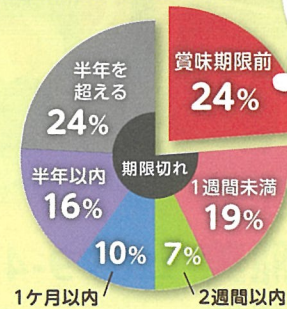


約4割が  
まだ食べられるのに  
廃棄されている

※食品外：  
ティーパック、茶殻など

(H19年度京都市家庭ごみ組成調査)

### 手つかずで廃棄された食品の 賞味期限の内訳を見ると…



賞味期限前の  
食品ごみが  
約1/4も!

もったいないね

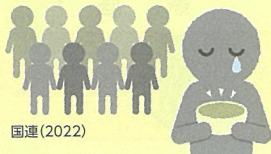


## 食品ロス、こんな問題点も

世界では…  
栄養不足人口は

**約8億人**

10人に1人が栄養不足



国連(2022)

日本では…  
食料自給率は

**38%**

世界中から食料を  
大量に輸入する  
一方で、  
多くの食料を  
捨てています。

※令和3年度カロリーベース



環境面では…

世界中の食品ロス  
により排出される  
温室効果ガス  
(二酸化炭素換算)は、

**CO<sub>2</sub> 約33億トン**

世界の温室効果ガス排出量全体の  
8%を占めています。



資料：2021 環境省 JCCA



**FOOD  
DRIVE**

相次ぐ物価の上昇や原材料の高騰などにより収入が減少したり、厳しい生活環境を余儀なくされている方が増えています。このような生活の困窮されている方へも、社会福祉協議会などを通じてみなさまから提供いただいた食品をお渡しします。ご家庭で余剰食品があればお持ち寄りください。